

9月1日は防災の日

万一の時の災害に備えましょう!!

7月16日に発生した新潟中越沖地震では、多数の人が負傷し、さらに道路や水道などに甚大な被害が出ました。このような自然災害に対して、被害を最小限に食い止めるため、一人ひとりの心掛け、家庭での備えが大切となります。
この機会に災害に対する備えや心構えを家族や地域で話し合うとともに、災害から自分たちの身を守るための対策を考えておきましょう。

家族で 防災会議を

会社や学校など外出先で地震に遭ったとき、どうやって家族と連絡をとりますか。いつ、どこで地震に遭っても、あわてずに行動できるよう、次のようなことを確認しておきましょう。

避難ルート、避難場所の確認。
家族の役割分担。
避難するとき、だれが何を持ち出すか。
非常持出袋はどこに置くか。
N.T.T.「災害用伝言ダイヤル1717」の活用を家族で決めておきましょう。

家の中を 安全空間に

地震が発生したとき、あなたの家の中は安全ですか。転倒した家具の下敷きになって怪我をしたり、室内が散乱状態のために火災から逃げ遅れたりしてしまつたなど被害も大きくあります。

このため、家の中を安全空間にするためには、次のような対策が必要です。
①家具類やテレビ、冷蔵庫等が転倒しないように、金具でしっかり固定する。
②照明器具が落下しないように、チェーン等で固定する。
③窓ガラスの破片が飛び散ら

非常持出袋の 中身を点検

④棚の上には、重いもの、角のあるもの、ガラス製品を置かないこと。
ないようにガラスに飛散防止フィルムを張る。

避難するとき、とっさに必要な物を持ち出せるよう、リュックサックなどにまとめ、非常持出袋として備えておくことが大事です。非常持出袋は目につきやすいところに置きましょう。

袋の中身はときどき点検することが大事です。使用期限などを確認して、中身を入れ替えるようにしましょう。



非常持ち出し品リスト

▼ 家族それぞれのリュックに準備しておこう

非常食品	飲料水	衣類	セーター
	インスタントラーメン		ジャンパー類
	缶詰		下着
	ビスケット		毛布
	チョコレート		厚手の手袋
救急用品	傷薬	その他	防災ずきん
	胃腸薬		携帯用ラジオ
	脱脂綿		予備電池
	ばんそうこう		マッチ
	包帯		口ウソク
育児用品	ミルク		ナイフ
	紙おむつ		缶切り
	ほ乳びん		懐中電灯

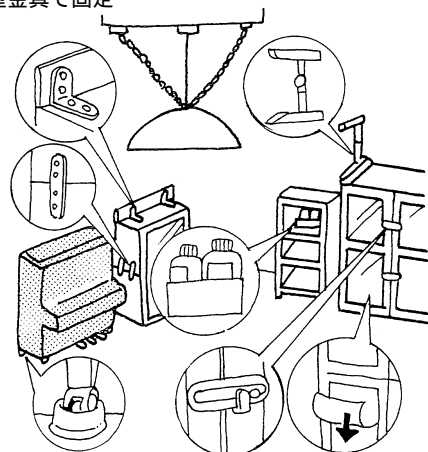
▼ 貴重品は非常持出袋とは別に管理しよう

貴重品	現金（5万円程度。お札と小銭に分けて）
	通帳、印鑑

家具等の転倒防止、落下防止対策

家具類 L字金具で固定
照明器具 チェーンなどで天井に3点固定

二段重ねの家具は平型金具で固定
開き扉には掛け金を



ピアノ 移動防止器具をつける

ガラス ガラス飛散防止フィルムを張る